

チーム金剛中だより

令和7年9月号

寺池台一丁目1番1号 0721-29-1404



発行責任者 校長 西岡 隆

<http://www.city.tondabayashi.osaka.jp/kongo/>

～ 努力 + 挑戦 ⇒ 未来 ～

みなさん、「ノミの法則」って聞いたことはありますか。

ノミは、とても高く跳ぶことができる昆虫で、20～30cm ほどのジャンプ力があるそうです。体長はわずか2～3mm ですから、その100～150 倍の高さまで跳ぶ計算になります。もし人間に置きかえると、身長170cm の人が約170m～255m の高さまで跳べることになり、通天閣（108m）も軽々と跳び越えてしまいます！

では、このノミを高さ5cm ほどのコップに入れ、上から蓋をしたらどうなるでしょうか。いくら跳んでも蓋にぶつかってしまうため、それ以上の高さは跳ばなくなるそうです。そして、その後、蓋を外しても、ノミは5cm 以上跳ぼうとしないそうです。

一体、誰が限界を決めたのでしょうか・・・。

さて、いよいよ2学期が始まりました。

この学期には、さまざまな行事が予定されています。10月3日（金）には金剛祭・体育祭、10月31日（金）には金剛祭・合唱祭、11月15日（土）には土曜参観とすこやかネットフェスタを同日開催する予定です。そして、こうした行事だけでなく、学習面や日常的な学校生活においても、2学期はみなさんにとって、とても大切な時期になります。特に、3年生は進路に向けた取り組みが本格化します。1・2年生にとっても生徒会や部活動を中心に、「次の金剛中」を担う立場としての活躍が期待されます。

その上で、先ほどの「ノミの法則」に話を戻します。この話は、「小さな制限が習慣化すると、それが限界だと信じ込んでしまう」という心の動きを表しています。みなさんも、この話のように、自分自身で可能性に蓋をし、限界を決めてしまっていないですか？

ところで、この話には続きがあります。

それは、「これは無理かも…」「自分にはできないかも…」、そんな気持ちになった時の“見えない蓋”を外す方法です。



その方法は、大きく二つあり、一つは「本当にそれが自分の限界なのか」と自分自身に問い直すこと。そして、もう一つは「環境や過去に縛られず、挑戦し続けること」です。

昨日はできなかったことも、今日はできるかもしれません。努力と挑戦こそが、みなさんの未来につながる扉を開けるのです。

そんな気持ちを大切に、充実した2学期を過ごしましょう！！

9月の行事予定

日	曜	給食	部活	行 事
8/29	金	×	×	始業式・一斉下校 部活なし(会議日) 放: 保体委員会
30	土			
31	日			
9/1	月	×	15:00 開門	〈45分×4〉 4限総: メンバー決め
2	火	○	○	3年チャレンジテスト, 1・2年実力テスト 6限特: (メンバー決め予備) 体育祭メンバーメ切
3	水	○	×	月曜の時間割 会議日
4	木	○	○	6限総: 応援練習
5	金	○	○	
6	土			
7	日			
8	月	○	×	会議日
9	火	○	○	1・2限: 3年学年練習①
10	水	○	○	
11	木	○	○	4・5限: 2年学年練習①
12	金	○	○	
13	土			
14	日			
15	月			敬老の日
16	火	○	×	〈45分×6〉 1・2限: 3年学年練習② 放: 委員会活動
17	水	○	○	2・3限: 2年学年練習②
18	木	○	○	2・3限: 1年学年練習① 6限総: 生徒集会
19	金	○	○	13:30~脊柱側弯(2年+3年一部)
20	土			
21	日			
22	月	○	×	会議日
23	火			秋分の日
24	水	○	○	2・3限: 1年学年練習②
25	木	○	○	
26	金	○	○	5・6限: 応援ローテーション練習
27	土			
28	日			
29	月	○	×	放: 体育祭開閉会式リハーサル (生徒会、保体委員、放送担当、その他予行が必要な委員、係も)
30	火	○	○	

10/3(金)

金剛祭・体育祭

10/7(火)

金剛祭・体育祭 予備日